

ワガッ園だより

平成29年6月30日
南流山幼稚園

物の整理は心の整理

梅雨入りとともに空梅雨が続き花壇の花や子ども達が植えた稲やトマトへの水やりに大忙しの6月でしたが、後半は梅雨らしい陽気となり正門横のアジサイがニコニコと笑っていました。

さて、梅雨のうっとうしい時期を気持ちよく過ごすひとつの方法として物の整理があります。私事ですが5月に入って自宅の本棚の整理を始め1次整理が終わり、自分の部屋が相当広くなり風通しも良くなり気持ちも晴れ晴れしています。整理中に感じたことですが如何に不要な物を持っていたか。今持っている物を生かしてきれていなかったという反省でした。またその中に表紙がボロボロの父の国語辞典がありメモがはさまっていました。見ると55年前に私の名前を決めるときに書いたもののようで哲哉という名前のとなりに義也・信也・芳也・利也とかの名前の候補があり、色々と考えてくれていたことをうかがい知ることができました。

さらに40年ほど前に友だち関係などに悩んでいたときに読んだ本が出てきました。タイトルは「平常心」京都市大徳寺大仙院の住職尾関宗園氏の著書でした。いままた読んでみるといいことが書いてありましたので皆様に言葉のお裾分けをさせていただきます。

1. 『なんにも咲かない冬の日を下へ下へと根を下ろせ』・・・どうにもこうにも手足のでなくなったときに、私を生き生きさせてくれる歌。
2. 『右の手がこごえていたら、左手でもみほぐすと言う。バカなことを言うもんじゃない。こごえた右の手で左の手をもんでやったほうが、はるかに右手の解決になるんだ』
3. 『空にうろこ雲が浮かんでいる。また、秋がやって来た。人間の思惑をよそに、四季は堂々とめぐっている。その自然とわれは一体だ！ そう確信できたときの人間がいちばん強い。「平常心」そのものだからである。』

以上、本に書いてある一部をご紹介します。懐かしい本との出会いに感謝するとともに、物を整理することはその物を生かすことで、物が生かされている環境下では人も生き生きと出来ることを再認識しました。大掃除は暮れの風物詩ですが、この夏休みに汗をかきながらの大掃除もいいかもしれません。リサイクル活動もご活用ください。

7月行事予定		8月行事予定	
1・土	プレ保育のため休園	22・火	夏季保育(午前保育)
3・月	年中・年長組誕生会	23・水	”(1日保育)年少組誕生会
4・火	おばけ大会	24・木	”(1日保育)年中・年長誕生会
5・木	年少組誕生会	25・金	”(1日保育)
7・金	七夕の会		
10・月	午前保育開始、笹燃やし		
13・木	夏祭り		
14・金	夏祭り		
15・土	プレ保育のため休園		
20・木	第1学期終業式・学級懇談会		

- ◎今月のリサイクル活動は、12日(水) 13日(木)です。ご協力お願いします!
- ◎今月の保育料の引き落としは、10日(月)です。
6日(木)までに入金の確認をお願いします。
- ◎7月1日(土)にテストメールを送信します。届かない方は担任までお知らせください。
- ◎6月29日に笹を持ち帰りました。ご家庭で飾り付けをして楽しい七夕をお迎えください。
- ◎この時期、腐りやすいものは避け、充分吟味して弁当を持たせてくださいますようお願いいたします。
- ◎手、足の爪がのびている子が多く見られます。危険ですので切るようにしてください。
- ◎7月6日(木) 10時から会議室にて園長茶話会を予定しております。
ご希望の方は7月5日(水)までに幼稚園までご連絡ください。なお、参加される方はスリッパ・マグカップなどをお持ちください。

「七夕にむけて」
縦割り保育で年中組は年長組に七夕飾りの作り方を教えてもらい、微笑ましい雰囲気の中、すてきな飾りが出来ました。年少組もかわいいい飾りを作りました。笹竹に飾る製作物は夢をふくらませます。また、月や星は宇宙への親しみと関心を持たせるでしょう。星座の話などを聞かせてあげることで、年長児などは科学的な面を培うのによい機会です。そして彦星と織り姫の二人が会えるようにと願うやさしい心情も大切にしたいですね。

「花火の事故について」
大人も子どもも手軽に楽しめる夏の風物詩「花火」ですが、楽しい反面、火や火薬を用いるため危険が伴います。事故に遭うのは10歳未満の子どもが多く、特に5歳以下が目立っています。手に持つタイプの花火では「火花がかかった」「持っていた部分が爆発した」など、打ち上げタイプでは「目に当たって失明」などの重篤な事例もあります。必ず親と一緒に遊び、火を使うことの危険性をしっかり教えましょう。

